

「活動報告と大同窓会！」

8組の曲棍です。平成29年度から久木田君に代わり、幹事を引き受けて1年が経ちました。まずは、幹事の活動報告をします。

久木田君から幹事会や委員会へ出席するだけいいと言われて引き受けたのですが、幹事会が4回、委員会が3回あり、その他に委員会活動の三者交流会、生徒との交流会、運動会視察で10回ほど学校や多士会館に行きました。

その他に、多士会館の開館ボランティアにも6月から毎月1回行くようになりました。今の生徒は頑張って勉強しています。部活動の後でも、家に帰ると甘えてしまうからと多士会館で勉強して帰ります。本当に頑張っています。

その受付・戸締まりのお手伝いボランティアをしています。

幹事会等には、電車・バスを乗り継いでいくのですが、時には水通町から歩きます。子飼の商店街、お寺・お墓の横、黒髪小学校の横を通ってみました。

お寺からの道が高校時代の通学路でしたが、その頃とはまるっきり変わっています。45年以上経つんですねえ。でも、学校近くにはあの頃のような平屋の家もあり、あの頃の雰囲気が残っていて、重いカバンや部活道具を担いで通学していたことを思い出しました。子飼には壊れたままの家屋がそのまま、震災復旧がまだまだなことを感じました。

それでは大同窓会です。

5月21日(月)「済々黌大同窓会 総会・懇親会」がホテルキャッスルで開かれました。



17時30分から、「同窓会総会」が地下のクリスタルホールでありました。

まず、同窓会・委員会の活動報告及び決算書の説明があり、その中の決算書の支出で「多士会館寄付のシルバー人材センターとEDCについて」の質問がありました。「シルバー人材センター」は多士会館の開館時間を延長し、生徒が21時まで勉強できるようにしたため、受付・戸締り等の業務を行うシルバーさんの経費を、「EDC」は多士会館で週一回行う「English Discussion Class」の講師の費用を同窓会から出していると説明がありました。そのあと30年度の事業計画及び予算の説明があり、議事はすべて了承・可決されました。

19時から大同窓会懇親会が2階キャッスルホールで始まりました。

懇親会には 48 年卒は 14 人集まり、今年は全員で同じテーブルを囲みました。各テーブルには卒業アルバムの部活紹介のページのコピーが置かれていました。

それを見ながら高校時代の話に花が咲きました。幹事学年の心遣いに感激しました。今年の料理は少し違った料理が出て、昨年より良かったと思います。

まだまだ、座って食べることはできません。43 年卒の先輩方も立って飲食されていました。まだまだ、座るには先が長いようです。



-懇親会の参加者は興梶君、宮本君、曲梶、松村君、金田君、今藤君、川野君、久木田君、荒木君、吉永君、白石君、前田君、竹下君、武藤さんでした。



最後は、肩を組んで校歌を歌いました。

その後の二次会には 11 名が参加しました。話題は健康の話になり、腎臓結石の痛みとか、出てきた石を便器から拾って確認したとかで盛り上がりました。今藤君から「ワラビやゼンマイを食べすぎると石ができやすい。」と聞き、山菜好きの私にとってショックでしたが、数回、旬に食べるくらいなら大丈夫と言われほっとしました。



二次会は松村君、吉永(慎)君、吉永(和)君、宮本君、金田君、今藤君、荒木君、久木田君、武藤さん、曲梶、前田君でした。



大同窓会は毎年5月21日に行われています。同級生に会いたくなったら参加してみましょ。すぐ、昔にもどります。そして、思いがけなく、先輩や後輩の中に知り合いの方がいるかもしれません。参加してみると楽しいですよ。

それでは、皆様方にお会いできるのを楽しみにしています。

8組 曲梶でした。